

第6次結城市総合計画後期基本計画がスタート!

みんなの想いを未来へつなぐ活力あふれ文化が薫るまち 結城

第6次結城市総合計画後期基本計画の策定

人口減少による人口構造の変化やAI(人工知能)・ICT(情報通信技術)などの急速な技術革新、国際化の進展、感染症対策を契機とした新しい生活様式など、私たちを取り巻く環境の変化とともに、人々の価値観やニーズも多様化・複雑化してきています。

このような状況に対応し、総合的でバランスのとれたまちづくりの実現を図るため、前期基本計画の計画期間の終了にあわせて、令和8年度から令和12年度を計画期間とする「後期基本計画」を策定しました。



市民ワークショップの様子

総合計画とは

社会情勢や市が抱える課題を踏まえて、今後のまちづくりの目標や方針を明らかにし、その実現に向けた政策や事業をまとめた、市の最上位計画です。

総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層構造で作られており、本市は令和3年度に策定した「第6次結城市総合計画」の基本構想に定めた将来都市像「みんなの想いを未来へつなぐ活力あふれ文化が薫るまち 結城」の実現に向け、各施策や事業に取り組んでいます。

総合計画の構成

基本構想 目指すべき将来都市像や基本目標などの、
(構想期間10年) まちづくりの基本方針を示すもの

基本計画 基本構想で定めた基本目標について、実現
(計画期間5年) に向けた具体的な取組や事業を示すもの

実施計画 基本計画で設定した取組や事業に関する
(計画期間3年) (毎年策定) 具体的な計画で、毎年度の事務執行の指針となるもの

今回策定!

計画策定に向けて、たくさんの方からご意見をいただきました!

審議会

市議会議員、知識経験者、市民代表などで構成され、市長の諮問に応じ、総合計画の策定などの調査・審議を行いました。

市民ワークショップ

18歳から49歳までの市民や、本市に通学・通勤する方が参加し、本市の包括連携先である白鷗大学の支援を受けながら、まちづくりの課題をとらえ、解決に向けた提案をワークショップ形式で検討した上で、提案書としてまとめ、本市へ提出しました。

若手職員未来デザインチーム

主に30歳代の若手有志の市職員が参加し、市制施行100周年となる30年後の未来を予測したうえで、想定される課題の解決と、職員が目指すべき未来について議論を行い、本市の総合計画策定に対する提言を行いました。

市民アンケート

住みやすさや本市の取組の満足度などを把握し、計画策定に活用するため、無作為に抽出した市民3,000人を対象にアンケート調査を行いました。

1 みんなで支えあい安心して暮らせる地域福祉を目指そう

保健・福祉

子育て支援の充実、健康づくりの推進、障害者・低所得者支援、高齢者の見守り体制強化など、地域全体で支え合う仕組みを整え、誰もが安心して暮らせる福祉のまちをつくりまします。

主な事業 ▶ 子育て世帯すこやか祝金支給事業、乳幼児健康診査事業など



2 住みたい・住み続けたい安全・快適な都市を目指そう

都市・環境

上下水道や生活道路などのインフラの整備を進め、災害に強く安全な都市環境をつくりまします。自然環境の保全や公共交通の整備に取り組み、快適に暮らし続けられるまちを実現しまします。

主な事業 ▶ 都市計画道路整備事業、土地区画整理事業、公共交通整備事業など



3 歴史と自然を育みにぎわいと活力ある産業を目指そう

産業・観光

農業の担い手の確保やスマート農業の推進、商工業の活性化、地域資源を活用した観光や結城紬など伝統産業の振興を進め、にぎわいと活力ある産業づくりを進めます。

主な事業 ▶ 工業団地整備推進事業、観光情報発信事業、移住・定住促進事業など



4 未来を担う子どもと生き生きした市民を育む地域を目指そう

教育・文化

子どもたちの確かな学力と豊かな人間性を育むとともに、地域に根ざした特色ある学校教育の実践や、市民の生涯学習および文化・スポーツ活動への参画促進を図るなど、誰もが活躍できる地域づくりを目指します。

主な事業 ▶ 英語学習推進事業、ふるさと学習推進事業、プログラミング教育推進事業、部活動の地域展開など



5 みんなの協働で進める持続可能な行政を目指そう

協働・行政

市民参加や情報発信を強化し、協働によるまちづくりを進めます。行財政改革、広域連携、行政DXや個人情報保護の徹底により、持続可能な行政運営を実現します。

主な事業 ▶ 電子申請の充実、アナログ規制の見直しなど



詳しい計画内容については、市ホームページへ掲載している計画書をご覧ください。

第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略(重点プロジェクト)を総合計画と一体で策定しました

前期基本計画と同様に、後期基本計画内で地方創生に資する特に力を入れるべき事業を「重点事業」と設定し、第3期結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略(重点プロジェクト)として、総合計画と一体的に策定しました。

新たに設定した5つの基本目標により、若者や女性をはじめとした、多様な人々に選ばれるまちづくりに取り組んでいきます。

基本目標

- 1 多様な人々の働き・暮らしと地域を「結ぶ」
- 2 地域資源を活用し、多様な人材と技術を「結ぶ」
- 3 人の流れを創出し、多様な人や企業と地域を「結ぶ」
- 4 新技術と豊かな暮らしを「結ぶ」
- 5 多様な都市や主体を広域的に「結ぶ」